



Chartered on 7th July 1984

和歌山紀の川クラブ 2022年 11月 No. 463

Club Office:Wakayama YMCA 1-12-13 Oota Wakayama
http://kinokawa.ninja-web.net/



“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

クラブ会長 向井貞隆：主題「私の、貴方の、人々の笑顔の為に!!」// 国際会長 Samuel Chacko (インド)：主題「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」スローガン「自己を超えて、変化を起こそう」// アジア太平洋地域会長 Chen Ming Chen (台湾)：主題「新しい時代とともに、エレガントに変化を」スローガン「今すぐ実行を」// 西日本区理事 田上正：主題「原点を知り将来に生かす」スローガン「立ち上られ、ワイズモットーと共に」// 阪和部長 正野忠之：部長標語「10年後の阪和部へ。つなげる。～経験を生かし、目線を活かす～」

会長：向井 貞隆

会計：西岡 弘

書記：土肥 正明

第6回阪和部チャリティ YY ゴルフコンペ開催

向井 貞隆



今年も昨年同様コースはベストコンディション、昨夜来の雨で午前中カート乗り入れは出来ませんでした。後半は OK となり「足に優しい岬 CC」となりました。遠藤大会委員長の挨拶、正野阪和部部長の激励を頂き、西岡大会役員のルール説明等々を済ませ、いよいよスタートです。日差しも強くなり風穏やか、瀬戸内海を隔てて対岸の神戸港や六甲山もくっきり眺望できます。参加メンバーの燃える闘志と葛藤をよそに「其れは其れは誠に穏やかな日和でご座いました」ワイズメン 23 名、OG 1 名、友人 4 名の計 28 名、和歌山紀の川クラブの DBC クラブである名古屋から 11 月の DBC 交流会共催 120 周年記念チャリティゴルフのPRの為に川本氏も駆け付けられるなど、関西一園からも集結したそのつわもの達の年齢差は約 40 歳プラス! とはいえど誰も遅れは取りません。(と思います?) 楽しいハーフが終わりレストランでの食事、唯一ゴルフをされない正野部長は前出の激励の為早朝より駆け付けられ、食事に戻ったメンバーを出迎えられた後、次の要件の為に退席されました。有難う御座いました。怪我なく、無事にプレーも終了し いよいよ成績発表です。優勝は大会役員の紀の川クラブ西岡さん 2 位は和歌山クラブ安藤直前会長、3 位は大谷直前部長のご友人滝本さんで 83 のベストグロスでした。昨年の優勝者 我、紀の川クラブ金城さんは煩惱の数を叩きましたが 9 位と見事ベストテン入りです。私はどちらつかずの 4 位に終わりました。ゴルフは午後からなどと言うけれど、ゴルフはまた来年! 頑張りま〜す。

なお余剰金は3YMCA に献金させていただきました。

聖句

わたしは世の終わりまで
いつもあなたがたと共にい
る

マタイによる福音書

28:20

橋野美和 撰



ワイズ創立100周年

11月例会プログラム

ASF/YMCAサービス

日時：11月5日(土)
18:30~20:30

場所：YMCA 6F

司会：真弓・山口

受付：土肥・永井

プログラム

食前感謝 山端

BF 担当 田中・橋野

開会点鐘 向井会長

ワイズソング 一同

ゲスト・ビジター紹介 向井会長

ゲストスピーチ

辻本直樹先生

「放っておくと

怖い咳の話」

会長報告 向井会長

諸報告・アピール等 関係者

YMCA 報告 藤田担当主事

ハッピーアワー 山本メネット

BF アワーの報告 田中

YMCA の歌 一同

閉会点鐘 向井会長

10月	在席	出席	メネット	ゲスト	ビジター	メイト	出席率	BF	ニコニコ献金
18	13	8	1	1	1	82.4	10月	2,100 円	4,982 円
月	名	名	名	名	名	%	累計	15,750 円	17,597 円

10月 例会報告

日時：2022年10月1日（土）
18：30～20:25

場所：和歌山YMCA 会館 6階ホール

出席：23名 ゲスト1名：牧口基様

ビジター1名：吉田絹恵様（和歌山クラブ）

メン13名：大谷、加志、金城、坂本、芝本、田中、土肥、永井、西岡、藤田、真弓、向井、山口
メネット8名：大谷、小久保、永井、野崎、西岡、松本、向井、山本

1. メンバースピーチ（芝本和己メン）

卓題：「すべては導かれている」

自動車販売の営業を3年経験。一念発起して、研修を受けてから中国・北京に2年間自費留学。この5年間で予想だにしない幸運なことが頻繁に起きるなど数々の不思議な体験を



されるとともに、困難な局面も乗り越えてこられた。帰国直後に阪神淡路大震災が発生。そのボランティア活動にしばらく取り組む。その後介護の仕事をしてながら市議会議員に当選。普段は、頭に浮かぶメッセージを大切に行動する事が多い。そのためにも、「素直」であることが大事ではないかとのこと。これまでの体験等を通じて、自分は生かされていると感じる。つまり、世の中には、見える世界と見えない世界があり繋がっている。素直な心でいると直感が冴えて取り組むべき事を示唆されることが多い。また、タイミングよく協力してくれる人も現れるのが有り難い。これからもそうありたいとのこと。

今は議員の仕事の傍ら、児童発達障害支援などいくつかの課題に精力的に取り組んでいるとのこと。

2. 会長報告

次年度役員・委員のアンケートを実施、要協力。

3. 諸報告

- (1) 阪和部会(9/17、Zoom)報告
- (2) 正野部長が当クラブ10月言言皆(10/14)に出席、部会参加費徴収等予定。
- (3) ワイズポテトの配達：10/2(日)当日7:45に集合して作業。引き取りは9:30頃に。
- (4) DBC 交流会開催について：11/9(水)～10(木)、三重県・湯の山温泉に宿泊、交通費(チャーターバス)はクラブファンドから補填。
- (5) 和歌山クラブ11月例会(11/17)の案内
ゲストスピーカー：松浦一樹様(京都で障がい者雇用A型事務所とグループホームを経営)
- (6) プリテン10月号の第一面上段に、クラブホームページのQRコードを掲示。スマホで簡単に閲覧できます。

4. YMCAからの案内・報告

- (1) 9/24に日本語科20周年記念の同窓会を開催。1期生から20期生75名出席。(先生、オンライン参加者も含む)
- (2) YMCAカーニバル(11/3)：バザー献品に要協力。10/26(水)13:00からYMCAでバザーの値付作業。

5. ニコニコ献金4,982円 BF 献金2,100円

10月言々皆報告

日時：2022年10月14日（金）
18:30～19:35

場所：和歌山YMCA 302F 会議室

出席：13名 ビジター1名：正野忠之(阪和部長、大阪泉北クラブ)メン12名 大谷、金城、坂本、田中、土肥、永井、西岡、藤田、真弓、向井、山口、山端

1. 11月例会プログラムについて
ゲストスピーカー：辻本直樹先生(つじもと内科医院長) 演題：「放っておくと怖い咳のはなし」
2. じゃがいもファンドの報告
売上679,500円、経費16,222円
仕入額(運賃含む)は確認中。
3. 次期役員・委員アンケート
11月例会(11/5)まで
4. クラブ会費：(例えば50歳未満の者)減額検討委員会設置。委員は阪和部長経験者。
5. 行事予定
 - ①奈良YMCAチャリティラン(10/23) クラブからの祝金1万円。当クラブからは不参加
 - ②阪和部評議会(10/29)：向井、坂本、大谷、金城の4名出席予定
 - ③DBC3クラブ交流会(11/9～10) 11/9午前10時に和歌山YMCA 出発(チャーターバス)
 - ④大阪泉北クラブ40周年記念例会(11/19) 会場：大阪YMCA、登録費1万円、申込締切10/31
 - ⑤クリスマス例会(12/3) 会場：リールアフェア 18:00開始、会費4,000円
 - ⑥YYチャリティゴルフ(10/18) 於 岬C.C.
6. 正野阪和部長より
 - (1) 阪和部会(9/17)参加のお礼及び参加費の集金。総参加者100名。
 - (2) 阪和部評議会(10/29)の議題等
 - (3) 東西日本区交流会・神戸(2/4～5)への参加依頼他。

ファンド事業報告

山口 善平

毎年恒例の「十勝じゃがいも等」の搬入・配送が10月2日に行われました。当日は馬ならず人も肥ゆる程の天高い秋晴れの日となり、有難いながらも作業には少々汗ばむ様な気候となりました。真弓さん曰く「長い間、雨が降った記憶が無い」との事。

紀の川クラブ 2022 年度受注数

1. ジャがいも ￥1,900 × 264 個
2. かぼちゃ ￥2,700 × 34 個
3. 三種 ￥2,700 × 21 箱
4. たまねぎ ￥2,250 × 8 箱
5. ジャがいも (予備購入分)
￥1,900 × 6 箱

合計 ￥679,500

以上の数字となっております。



例年同様、荷下ろし・数量確認・振り分け・配送と滞りなく作業が進みました。(会計である私が1時間遅刻した為、会計作業のみ滞りが生じた事、この場をお借りしてお詫び申し上げます。)

リーダー2名(女性)とアルバイトでお手伝い頂いた留学生3名(男性)の方々には力仕事で本当によく動いて頂きました。また、配送を担って頂いた生駒・田中・土肥のお三方は特にお忙しかったと思います。最終の配送を終え土肥さんが YMCA に戻られたのは正午前になっていました。

参加いただいた皆様、お疲れ様でございました。

和歌山 YMCA 日本語科新入生歓迎交流会 坂本 智

10月15日、6階ホールにて4月から入校した留学生を迎えて、サポートの会のメンバー、通訳を務める在校生たちと交流会が開かれました。

テーブルを替わりながら、自己紹介、日本で行ってみたいところ、好きな日本食・・・等々、4月から来



たところとは思えない学生たちの日本語のレベルはアニメや、デジタルを駆使する今の若者のすごさに感心しました。

その後、インドネシアの学生のギター演奏とインドの女子学生のダンスを楽しみ、加志総主事から、2名の奨学金の授与式も行われました。コロナのために、人数も制限されながらも、2年振りの交流会が開かれたことは感謝です。

ワイズ創立100周年の歩み(4) 日本区の草創期・胎動期・戦前・戦中 その2

1932年 デトロイト国際大会にて日本区設立承認：初代理事 奥平光(神戸クラブ) 日本区4クラブ、会員数約100名、平均年齢39歳。

1939年5月(昭和14年)

第6回京阪神ワイズメン連合例会開催。東京クラブから4名参加。23名が集まる。(第1回日本区大会との認識もあるが?)

1941年日本区全クラブが国際協会脱退

10月第2回全国ワイズメン協議会開催。於)宝塚ホテル。大阪18名・名古屋1名・京都6名・神戸7名 計33名。国際協会を脱退し日本のワイズメンクラブの存続のため日本ワイズメン連盟を組織する。1942年~44年、名称を大阪ワイズメンとし毎月の例会を続けた。また1943年頃「大阪連青会」という名称を用いたことがあった。1944年に入ると会員の数が疎開、出征や移動などで減少。1945年にはクラブ0・ワイズメン0でどん底の年となる。日本区ワイズメンの記録は見当たらない。

1945年8月14日ポツダム宣言受諾、15日戦争終結

「日本ワイズメン運動70年史

—YMCAと共に—」より抜粋

これまで日本区の戦前の足取りをたどってきた。戦前の歴史に起承転結を当てはめると大阪 YMCA の中に奈良傳が創案した大阪 Y 倶楽部を前史としてワイズメンズクラブ国際協会に連なる大阪クラブの誕生が『起』であろう。大正ロマンの残照のころであった。

これに続いて5大都市と京城・仙台にクラブが設立され、日本区として連携した時期が『承』と言える。『転』は満州事変から太平洋戦争への暗い時代であり、それはやがて国際協会から全クラブが休会状態になる『結』を迎えるのである。

以上のように芽生えた日本区ワイズメンズクラブが『満州事変』『太平洋戦争』の影響を受け消滅しましたが、戦争終結を機にワイズメンズクラブの『起』の残り火が燃え出します。

「私の！」

私の自慢は自然の中での里芋作り

田中 正紀

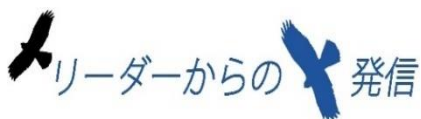


私には、趣味らしい趣味はなかった。強いて聞かれたら仕事がそうやと答える程仕事三昧に生きてきました。ところが、あるきっかけで大自然の四季の移ろいの素晴らしさ

に触れ、山あいに土地を求めました。そこに小屋（エアコン付）を置き、通いで自然に触れる機会を増やし何か作物を作れば一石二鳥だと考えた。作物の内容は、歴史的には、薩摩芋 インゲン豆 黒豆 みかん 里芋。自然の害獣（免ハト猿モグラ）中でも猿が…塀を乗り越え、みかんは皮を剥いて食い散らし、自然の現実を味わいました。前述の様に私には、里芋作り以外には作る物はないと決めた。

里芋の好むものは、水分、日照時間、栄養分。最も大切な水分は5M真下の谷川から水中ポンプで。給水は週間天気予報に合わせて、電気週間カレンダーに、ポンプ稼働日とON OFF時間帯を入力。肥料は化成肥料禁止、堆肥作りに注力。

現在の世の中効率、利益追求が中心。これに逆らい収量半分以下、味には自信ありの里芋作りです。



‘レッサーリーダー’ こと 柳本 颯士



皆さん初めまして！「レッサーリーダー」こと柳本颯士です。和歌山の近畿大学の2回生で、普段パソコンや電気を扱った学習をしています。将来は中学校の教師になって、いじめや不登校に苦しむ子どもの助けになりたいと考えています。その

ためにも子どもの多種多様な性格を知って関わり方を学びたいと思い、去年の11月からわんぱくクラブのリーダー活動を始めました。

先日、私は初キャンプである川っこキャンプに行ってきました。参加する子どもの中には、例会では関わらない高学年の子もいて、最初はグループをまとめられるか不安でした。ですが、他のリーダーの協力もあって次第にその不安が和らいでいき、自分も他のリーダーのように活動を通して臨機応変に動ける力を身に付けたいと思いました。また、子どもたちともいつの間にか仲良くなっていて、一緒に川遊びや野外料理を楽しむことができました。大変なことも多かったですが、行って良かったと思えるキャンプとなりました。

最近突然寒くなってきましたね。風邪や流行り病には気をつけてお過ごし下さい。

11月 YMCA 行事予定

【ウェルネス・ランゲージ・シード】 特になし
【介護福祉士科】

- ・11/6 入試
- ・11/6.9.20.23.27 外国人介護人材受入支援 事業研修
- ・11/5.6.12.13.26.27 介護福祉士実務者研修

・11/26 オープンキャンパス

【日本語科】

- ・11/14 遠足
- ・11/18 留学生サポートの会「料理体験」

【学院高校】

- ・11/11 秋の遠足

【その他】

- ・11/3 YMCA カーニバル
- ・11/8 チャリティークリスマス実行委員会
- ・11/12 朝禱会 (YMCA 担当)
- ・11/25~27 日本 YMCA 大会

11月ワイスカレンダー

3日(木) YMCA YY カーニバル

5日(土) 11月例会

9日~10日(水・木) DBC 交流会

11日(金) 言々皆

17日(木) 和歌山クラブ例会

19日(土) 大阪泉北クラブ 40周年記念例会

28日(金) YMCA YY ランチ

Menette News No. 463

10月26日(水)、11月3日のバザーに供えて値付け作業をしてくださいました。お疲れ様でした。参加者：坂本、永井、真弓、山本

今月は記事が一杯で「私の人生アーカイヴ」は12月号に延期します。少しずつ寒さがしのびよってきている感じがします。インフルとコロナに気を付けて！ (大谷 記)

編集後記

- ・秋の暮れ道にしゃがんで子がひとり (虚子)
 - ・行水の捨てどころなき虫の声 (上島鬼貫)
 - ・この道や行人なしに秋の暮れ (芭蕉)
 - ・ひぐらしの声のつまづく午後三時 (蛇笏)
- 編集後記を書く番が回ってきたおかげで、いい句に出合えました。 (大谷メ 記)